

2023年度関西原子力懇談会学術振興奨学金 募集要項

関西原子力懇談会では、関西を中心とする地域において原子力・放射線の利用や安全性向上に貢献する研究がより一層振興することを目的とし、本年度も学術振興奨学金を募集いたします。応募いただいた研究計画を審査・選考して、優れた研究に奨学金を支給いたします。

1. 支給額	最大50万円/年度 ※複数年度継続希望の場合は、最長3年度とします。
2. 研究分野	原子力・放射線の利用や安全性向上に貢献する研究（廃炉に関する研究を含む）
3. 応募資格	関西を中心とする地域内の大学、高等専門学校に在籍する45歳以下の研究者（ただし昨年度、当奨学金を受給されていた研究者は除きます。） ・ここでいう「関西を中心とする地域」は、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、及び福井県を含みます。 ・ここでいう「研究者」は、教授、准教授、講師、助教、客員教授等の教員、及び任期付常勤研究員を含みます。 ・ここでいう「45歳」は、2023年4月1日時点での満年齢とします。
4. 募集件数	若干数
5. 応募期間	2023年1月10日(火)から2月9日(木)まで（必着）
6. 応募方法	下記書類を作成の上、事務局まで電子データで提出して下さい。 ① 学術振興奨学金 申込書（様式1） ② 学術振興奨学金 研究計画書（様式2） 具体的な作成・提出方法は、別紙1（応募及び書類提出方法）に示します。
7. 選考方法	上記提出書類に基づき、学識経験者による選考委員会において選考いたします。
8. 結果通知	2023年3月末までに、各応募者に採否を通知いたします。
9. 給付方法とその時期	2023年4月を目途に所属大学を通じて奨学寄附金として支給します。複数年度継続希望の場合、支給は年度毎とし、研究成果（進捗状況）報告書（10.参照）により、支給継続の判断をいたします。
10. 研究成果等の報告	2024年3月末までに、2023年度の研究成果（進捗状況）報告書（様式3）を提出して下さい。継続支給の場合、次年度以降も同様とします。
11. 個人情報の取扱いについて	学術振興奨学金申込書に記載された個人情報は、弊会において奨学寄附金選考業務のために利用し、他の目的に使用することは一切ありません。 採用された場合は、弊会が発行する機関誌に氏名、所属及び研究題目を公表いたしますので、予めご了承下さい。

※様式および別紙については、弊会のホームページからダウンロードしてご利用下さい。